モトフィズ ナビゲーション タンクバッグ2

MOTO Fizz

MV-02

取扱説明書

この度はナビゲーションタンクバッグをお買い上げ頂きありがとうございます。
本取扱説明書におきましては、安全のため、表示を下記の様に定めております。
内容をよく理解されてから製品をご利用下さい。
また、この取扱説明書は、お手元に保管されるようにお願い申し上げます。

⚠警告 この表示の内容を守らないと、死亡やケガなどの人身事故の原因となります。

⚠注意 この表示の内容を守らないと、ケガや車両、製品に損害を与えたりする恐れがあります。

1133010

目次

1 適合
2 部品構成と名称
3 ナビゲーションのセット方法
  1 固定フレームのセット方法
  2 バッグへのセット方法 別紙
  3 GPSアンテナについて
4 配線方法
  1 基本配線図
  2 バッテリー配線例
  3 ワンタッチコネクターの使い方
  4 コネクターケースの使い方
5 車両への取付方法
  1 リア側
  2 フロント側
  3 バッグの取り付け
  4 着脱について
6 使用方法
  1 使用上の注意事項
  2 シェードの使い方
  3 ポケットの使い方
  4 レインカバーの使い方
  5 持ち運び
  6 メンテナンス
7 補修パーツ
8 ご連絡先

1 適合

1.ガソリンタンクの上面がフラットなもので、ガソリン給油口のキャップやメーター類が突起していないもの。

2.パイプフレーム方式で、シートが外せるもの。（ベルト取り付けのため）

3.下記のタイプの車輌は、次の理由により、取り付けできません。

■レーサーレプリカタイプ ➡ ライディングポジションに支障が出る。
■オフロードタイプ ➡ ガソリンタンク形状の上面にフラット部が無い。
■アメリカンタイプ ➡ タンクの傾斜が強かったり 上面にメーター類がある。

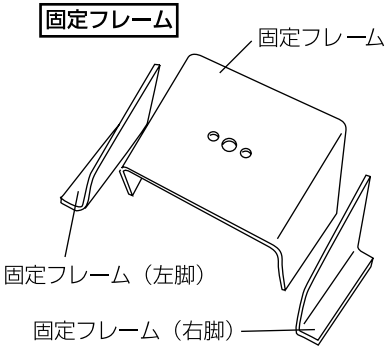
2 部品構成と名称

本体

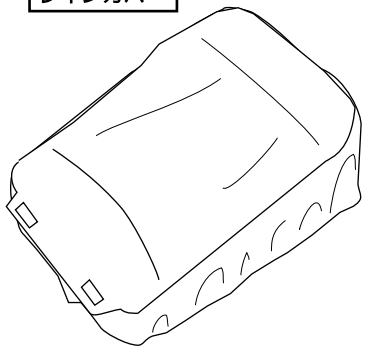
フロント固定ベルト

リア固定ベルト

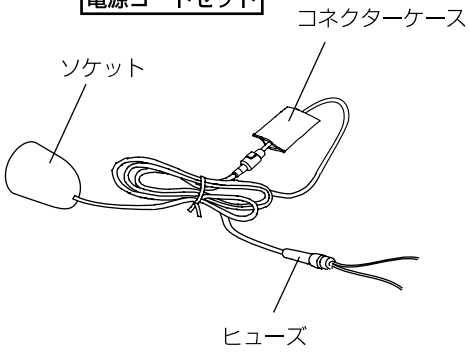
固定フレーム



レインカバー

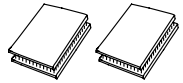


電源コードセット

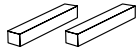


取扱説明書

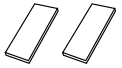
固定フレーム用ベルクロセット



固定フレーム用クッション



固定フレーム脚用ベルクロ



付属ベルクロ

専用ボルトセット

ナビ固定用ビス

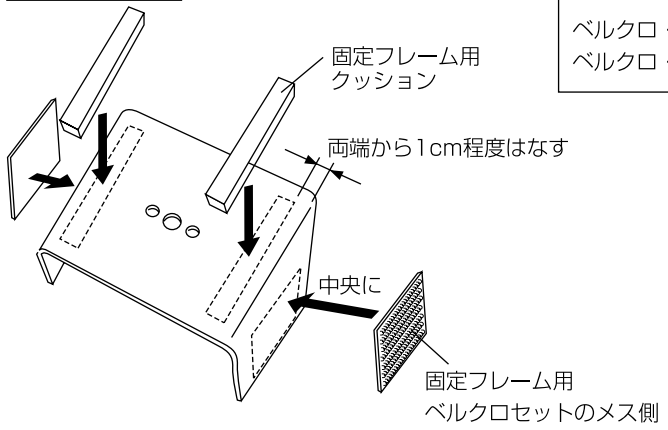
3 ナビゲーションのセット方法（1）

取り付けの際は、お手持ちのナビゲーションの取扱説明書もご用意下さい。

1.固定フレームの組立

ナビゲーションを固定するフレームに、
下記の様にベルクロテープとクッションを貼ります。

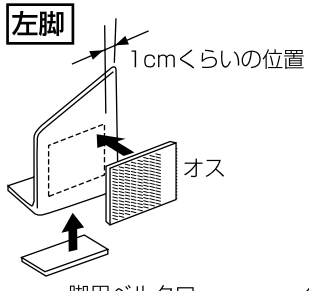
固定フレーム



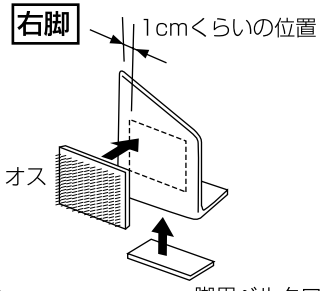
参考

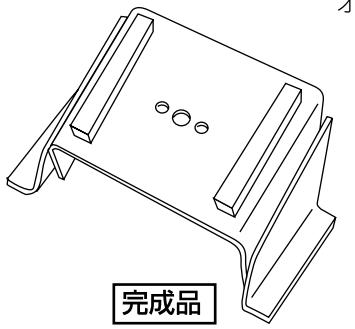
ベルクロ・オス：表面がかたい
ベルクロ・メス：表面が柔らかい

左脚



右脚





完成品

2.バッグへのセット方法

「バッグへのセット方法」は、別紙「機種別のセット方法」をご覧下さい。

3 ナビゲーションのセット方法（2）

3.GPSアンテナについて

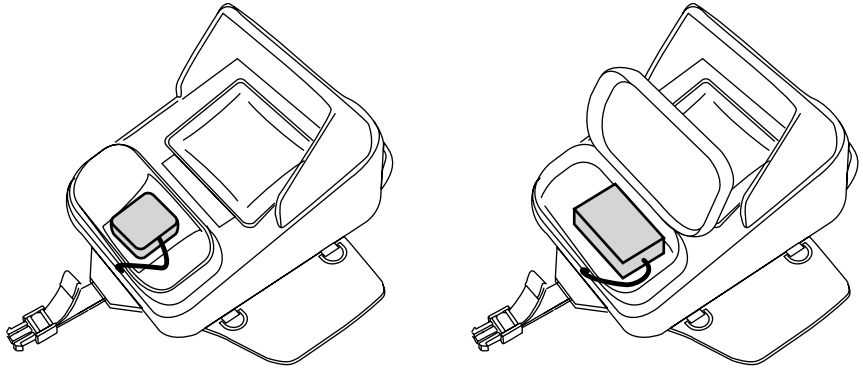
(1)GPSアンテナ内蔵タイプはそのままご使用になれます。
（受信感度が悪い場合は、外部アンテナをご利用下さい）
(2)外部アンテナタイプにつきましては、下記取付方法(A･B･C)を参考にしてください。

(A) テールカウル取り付け例

⚠注意 この場合、バッグの着脱時にはアンテナコードの接続の着脱も同時に行って下さい。GPSアンテナが屋外用になっていないもの（コロンブスGPX系）はビニールをかける等の防水対策が必要となります。

(B) バッグのポケット部を利用する例

⚠注意 GPSアンテナをポケットに入れる場合は、ポケット部、メモホルダーの使用はできません。磁石の影響で、特に磁気カード等の収納は、相互に影響する場合がありますので、絶対におやめください。



表面のメモポケットを利用する
（GPSアンテナが小型のもの）

ポケット部の内部に入れてしまう

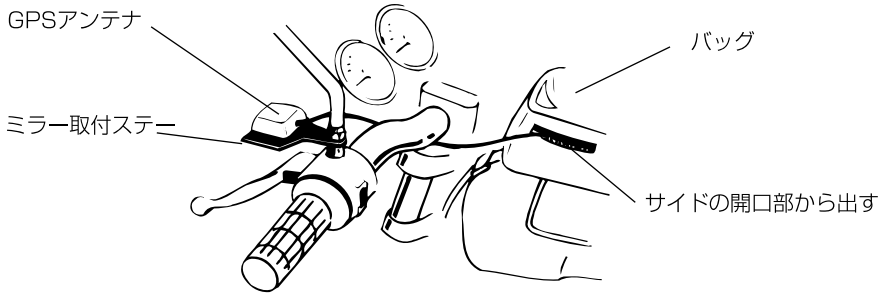
(C) ミラー取付ステー（別売）の利用例

別売のミラー取付ステー（品番:MP-44･Aステー）を利用してバックミラーと共締めして取り付けます。

⚠注意 上記取り付け例は、GPSアンテナがマグネットタイプのものに限ります。
（GPX-V5、V55タイプは取付不可、車両がカウリングミラータイプも取付不可）

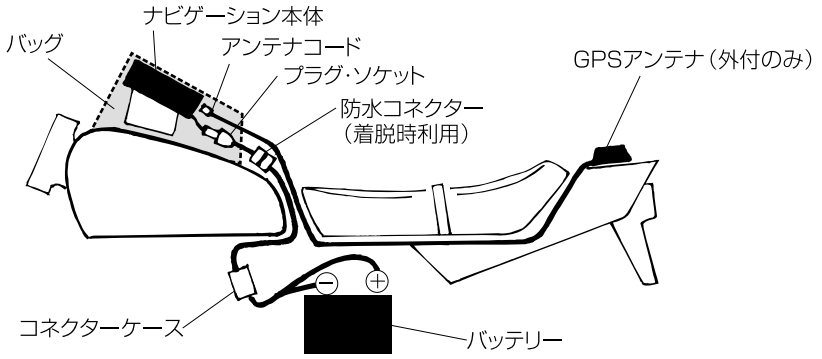
⚠警告 ハンドル部は左右に動くため、コードの取り回し及び長さは、絶対にハンドル操作に支障が出ないようにすること。

ミラー取付例



4 配線方法

1.基本配線図



2.バッテリー配線例

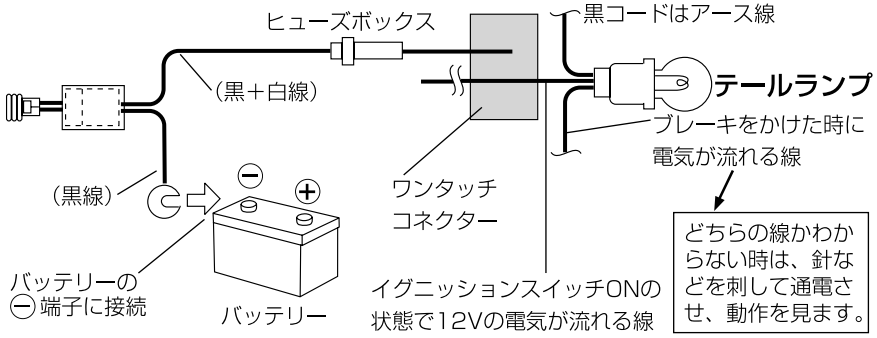
（1）直結方法

直接バッテリーの⊕⊖端子に接続します。

⚠注意 この場合、車両のイグニッションスイッチをOFFにした状態（停止状態）でもナビゲーションは作動しますが、電気の消耗が大きいので、バッテリーあがりに充分ご注意下さい。

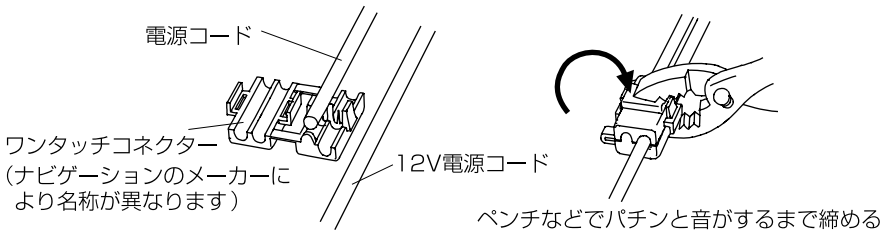
（2）イグニッション連動方法

電源の⊕ラインをイグニッションと連動させます。
イグニッションキーをONにした時に電気が流れるコード（常時点灯式のヘッドライトやテールランプなど）に接続します。

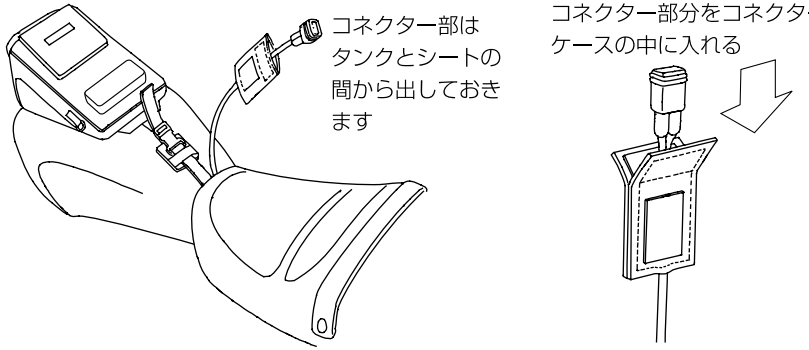


⚠注意 車種により配線先のコードの色等は異なる為、テスター等で確認して結線するか、車種に合った二輪車販売店等にご相談下さい。

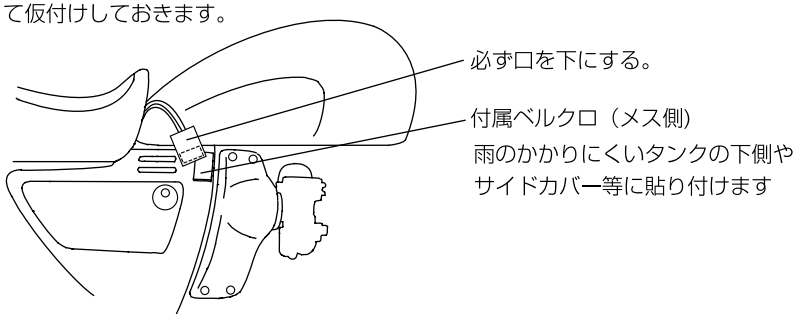
3.ワンタッチコネクターの使い方



4.コネクターケースの使い方



ナビゲーションを取り外した後に残るコネクターは、直接雨等で濡れないようにコネクターケースに入れ、雨のかかりにくい、タンクの下側やサイドカバーの陰等に付属のベルクロを使って仮付けしておきます。



⚠警告 防水コネクターは接続されている状態では防水となりますが、はずしている状態では防水効果はありません。水に濡れるとショートして火災の原因等にもなりますので、必ずコネクターケースに入れて、濡れにくい場所への固定をするようにして下さい。又、長期間使用しない場合はシートの下側に収納するようにして下さい。

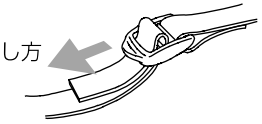
5 車両への取付方法

⚠警告 本バッグにはマグネットフラップが付いておりますが、これのみの取り付けにおいては、脱落の恐れがありますので、必ずバッグの前後をベルトで固定して下さい。

1.リア側

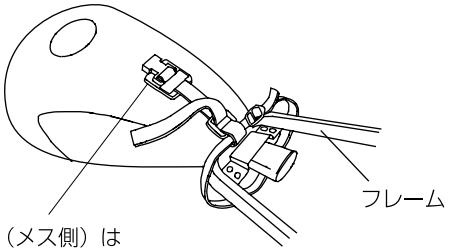
シートを外し、フレーム又は同等の強度を持つ箇所に「リア固定ベルト」を巻き付けて固定します。車両により条件が異なりますので、よく確認して動作箇所は避けて下さい。

バックルへのベルトの通し方



(取り回し例)

シートをセットするのに邪魔にならない取り回しをして下さい。

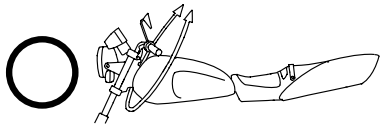


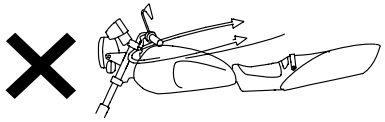
ベルクロ部（メス側）は
バッグを取り付けてから貼り付けます

2.フロント側

「フロント固定ベルト」を車両のステアリングヘッドの下側に回します。
メス側のベルクロ部分はバッグを合わせてから貼り付けます。

⚠警告
1.フロント固定ベルトはハンドルと共に可動する部分には絶対に取り付けないで下さい。(必ず車体側に取り付ける事)
2.ハンドルを切る時に動くワイヤー類の影響を受けない取り回しを行ってください。

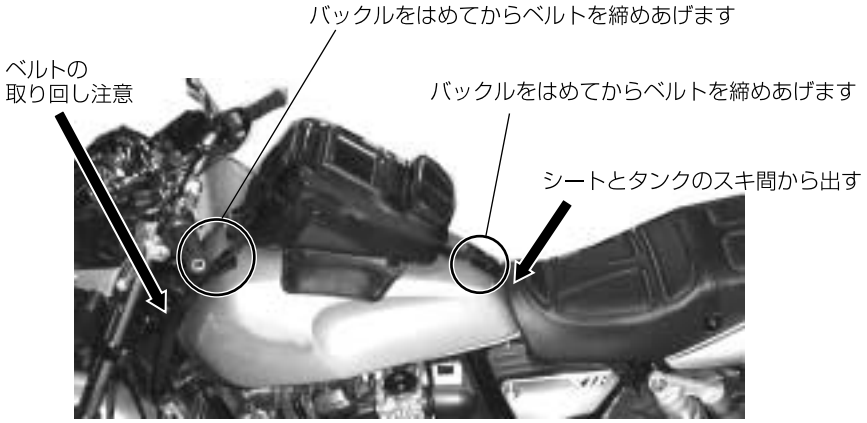




可動する部分に回さない

3.バッグの取り付け

ナビゲーションをセットしたバッグをタンクの上に乗せ、前後のバックルを接続して位置を調整をします。バッグの位置と前後のガタツキが無くなったら、バックル部のベルクロ（メス側）をタンクに貼付けます。



各部のベルトが長い場合には、適当な長さに切ってご使用下さい。

⚠注意 貼付け面の油分、汚れはきれいに取り除いておいて下さい。
粘着が安定するまで、1日程度かかりますので、それまでは無理な荷重をかけないようにして下さい。

4.着脱について

基本的に、バッグは一度セットしてしまえば前後のバックルを外すことによって着脱が行えます。
（機種により防水コネクター、アンテナ線などの着脱が必要となります）

⚠注意 ベルトにゆるみが生じますので、取り付けのたびにガタがないかをよく確認して、必ず走行前に調整を行って下さい。

6 使用方法

1.使用上の注意事項

⚠警告

1.脱落や転倒の恐れがあるので、走行前にバッグ取付部の確認及び、ハンドル操作に影響のない事を確認する。
2.バランスを崩して転倒する恐れがあるので、走行中の地図の確認及び、ナビゲーション操作はしない。
3.レインカバー装着時はナビゲーションの換気が悪くなり、過熱する恐れがあるので、雨天時にはナビゲーションの使用はしない。

⚠注意

1.ナビゲーションシステムを長期間使用していると、ナビゲーションの表面に振動や操作によるスリ傷等が付く事があります。予めご了承ください。
2.ナビゲーション画面において、走行中の振動やエンジンの振動等により、リセットされる事があります。エンジンスタート時などで振動が激しく、ナビゲーションがスタートできない場合は、バッグをタンクから離した状態でエンジンをかけ,ナビゲーションが作動状態になってから、タンクに取り付けて下さい。
3.ナビゲーションシステムは大きな電流を消費しますので、必要のない時は電源スイッチを切り、オートバイのバッテリー上がりに注意して下さい。
4.ナビゲーション自体が熱くなる場合は、フロントファスナー及びサイドファスナーを適度に開けてご使用下さい。
5.ナビゲーションの使用方法及び注意等は、ナビゲーションに添付されている取扱説明書に準じて下さい。

最大積載量	3kg

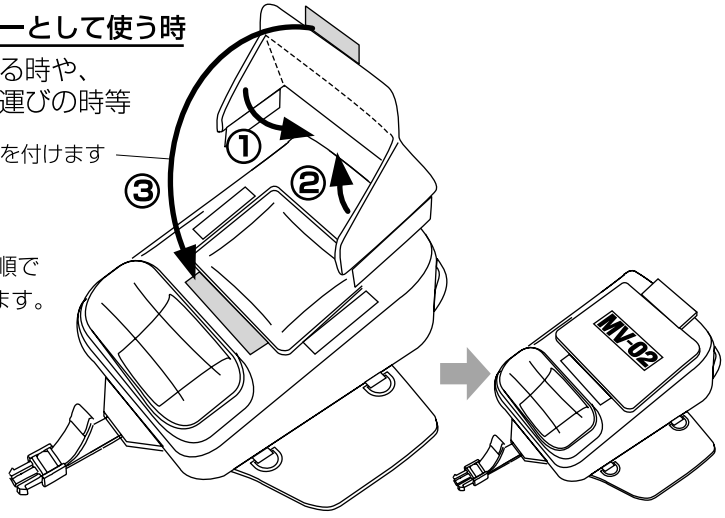
2.シェードの使い方

1：画面のカバーとして使う時

バイクを離れる時や、
バッグの持ち運びの時等

ベルクロ同士を付けます

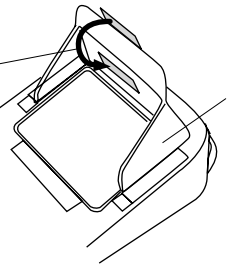
① ② ③ の順で
たたんでいきます。



2：シェード（陽よけ）として使用する時

陽射しの強い時等

内側に折り込み、
ベルクロ同士を付けて
固定させます

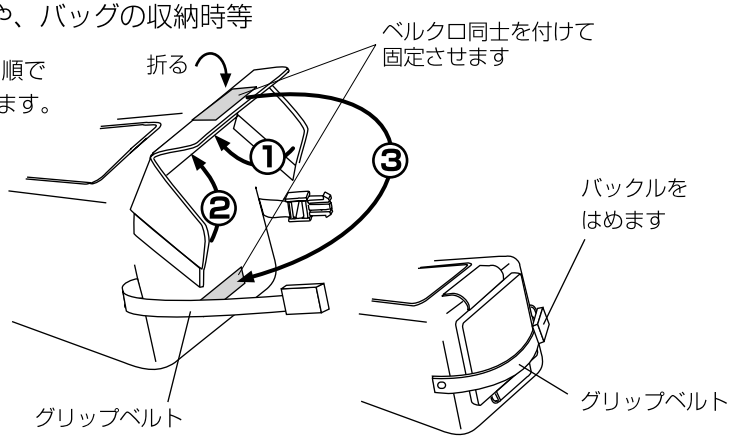


広げて
画面左右のベルクロに固定させます

3：収納する時

夜間の使用や、バッグの収納時等

① ② ③ の順で
たたんでいきます。

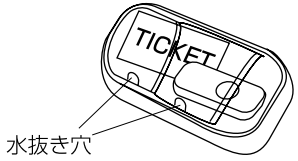


3.ポケットの使い方

⚠注意

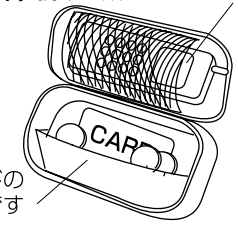
（1）ポケット部にGPSアンテナ等を収納した場合は、ポケットに他の物は入れられません。磁力によって収納物に影響が出たり、受信性に影響が出る恐れがあります。
（2）オープンポケットなので、走行中の使用においては、使用者の判断において落下等が無いようにして下さい。

（上面）チケットやカード、リモコン等を一時的に差しておけます。



水抜き穴

（内部）携帯電話やリモコンを収納できます。

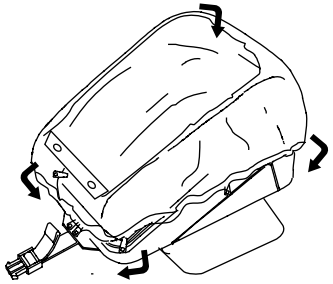


小銭やカードの
収納に便利です

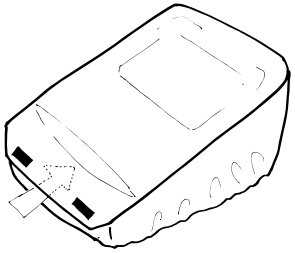
6 使用方法

4.レインカバーの使い方

⚠注意 バッグは完全防水ではありませんので、雨や水がかかる恐れがある場合はレインカバーをご使用下さい。（シェードを開けたままでは使用できません）



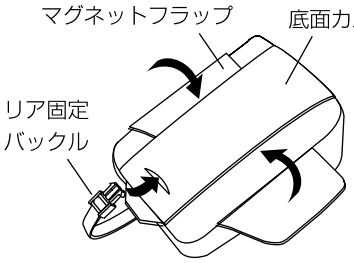
四角をしっかり回し込むようにして被せます。



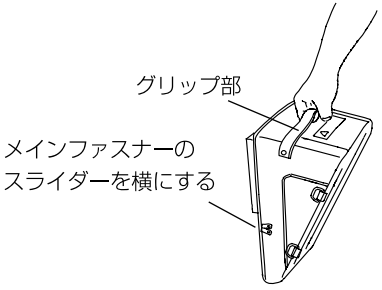
手前部が開きますので、レインカバーを掛けたままバッグのメモホルダー程度は使用できます。

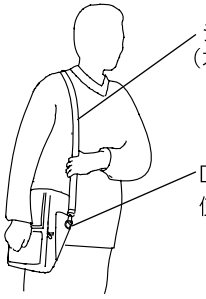
5.持ち運び

⚠注意 バッグを持ち運ぶ際は、中の荷物が落下する恐れがありますので、電源コード等は内部に収納し、ファスナーのスライダーはサイドに移動させてご使用下さい。



マグネットフラップを底面カバーの間に挟み込みます。
リアの固定バックルも切れ目に収納します。



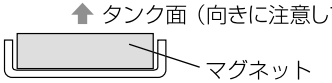


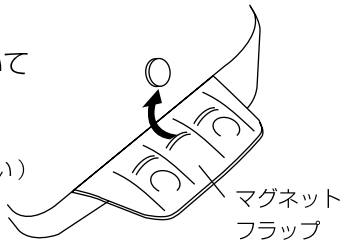
ショルダーベルトは付属しておりませんので、必要な場合は別売のMP-12（ショルダーベルト）をお求め下さい。

6.メンテナンス

1：マグネットの清掃

マグネットフラップの接触側面に砂鉄等が付いてしまった場合は、マグネットをポケットから一度取り出してから砂鉄を払って下さい。





2：お手入れ

中性洗剤を軽く含ませた水を固く絞ってからかるく拭いて下さい。
雨等で濡れた場合は、風通しのよい日陰に干して、よく乾かして下さい。

⚠注意 バッグの素材には合皮を使用しておりますので、アルコール系や溶剤系のものは絶対に使用しないで下さい。また、バッグの丸洗いもおやめ下さい。

7 補修パーツの紹介

	部品番号	名称	価格	数量
1	MP-113	固定フレームセット	2,000円	固定フレーム・脚部左右 ベルクロ付
2	MP-115	フロント固定ベルト	420円	1本　ベルクロ付
3	MP-116	フレーム固定ベルト	460円	1本　ベルクロ付
4	MP-117	レインカバー	900円	1枚
5	MP-12	ショルダーベルト	700円	1本
6	MP-24	マグネット	360円	1ケ
7	MP-35	専用ボルトセット	400円	1ケ
8	MP-114	（電源）コードセット	2,000円	1セット
9	MP-44	Aステー	170円	1ケ

●お求めはお近くのモトフィズ取り扱い店にお申し出下さい。また、通信販売でもお求めになれます。
●修理等につきましては、破損箇所によっては修理不可能な場合がございますので、ご相談下さい。

8 ご連絡・ご相談先

タナックス株式会社　http://www.tanax.co.jp
〒270-0151　千葉県流山市後平井107-3　TEL : 04-7150-2450

ナビゲーションについてのご質問は、各製造メーカーの問い合わせ先に連絡して下さい。